



6日(月)まずは地域のことを知る。1年生、串木野学がいよいよ本格始動。



今年度も、1年生を対象に地域探究(串木野学)の導入として、いちき串木野市の現状を知ることが目的とする講演会を開催しました。毎年この時期に、市役所職員の方々のご協力をいただいて実施しています。

企画政策課からは人口減少が進行する中での未来に向けたまちづくりについて、シティーセールス課からは地元の特産品、観光地、伝統芸能などについて、水産商工課からは商店街の活性化についてそれぞれ説明していただきました。話を聞いた後、生徒各自、興味を持ったテーマについて、感想や疑問点等を書き出していました。「気づく」「考える」の前には、まず「知る」ことが必要です。また、夏季課外期間には、探究スキルを高めていくための活動として、外部講師による講座や地域探究バスツアーも計画しているところです。

6日(月)「速やかな119番、心臓マッサージ、AEDの使用」……心肺蘇生法を学びました。

こちらも毎年、1年生を対象に実施しています。消防庁の資料(令和6年)によると、一般市民が「心原性心肺機能停止傷病者」を目撃して、心肺蘇生を実施した割合は60.2%。また、搬送前に心肺蘇生を行った場合の1か月生存率は、何もしなかった場合の1.9倍。1か月後の社会復帰率は2.8倍とのことです。初期対応の重要性を物語るデータです。

今回、まさかの事態の時に、救急車が到着するまでにできることを学びました。いざとなっても、尻込みせずに勇気を持って行動できる生徒たちであってほしいです。



6日(月)さのさ祭りに向けて、踊りの練習！

放課後に練習会を開催しました。企画したのは、3年生の串木野学「さのさチーム」です。保存会の方々にお越しいただき、ご指導いただきました。

当初はクーラーの効いた教室で実施する予定でしたが、参加希望生徒が想定以上の数となり、体育館で練習。右写真を見ると……バラバラですね。でも、元気よくやれば大丈夫です(笑)。本番は19日(日)。当日は、串高の連に注目していただきたいです！



8日(水)生徒会役員改選 立会演説会

新しいリーダーを決める大切なイベントとはいえ、この時期は6限目ともなると体育館は暑いので……今年度は冷房の効いている教室で、モニターを通して「政見放送」を聞くというスタイルで実施しました。



9日(木)学校関係者評価委員会

年2回、地域、PTA、同窓会関係の方々に委員としてお越しいただき、開催しています。授業参観、学校経営説明の後、4名の委員から「串高愛」に満ちたご助言をいただきました。今後の教育活動の充実につなげてまいります。

インスタもご覧ください。串木野高校頑張っています(文責 立森)